

文部省特選

日本紹介映画・ビデオコンクール
銀賞、外務大臣賞

◎企画 (財) ポーラ伝統文化振興財団

◎製作 (株) 桜映画社

◎監修 東京国立近代美術館工芸課長 白石和己

カラー・33分

販売価格 (消費税別)

16ミリ/210,000円

VHS/25,000円 (個人一般価格)

50,000円 (ライブラリー価格)



いのち 木の生命よみがえる

川北良造の木工芸

●映画『木の生命よみがえる 川北良造の木工芸』によせて

東京国立近代美術館工芸課長 白石和己

石川県山中町は挽物の産地として知られている。挽物では、はじめて人間国宝となった川北良造さんは、この山中にしっかりと腰を据えて活躍している作家である。伝統ある産地にあつて、豊かな自然の中で、黙々と制作を進める川北さんの姿が印象的である。

映画は、櫛材を用いて盛器を制作してゆく川北さんの作業過程を縦軸に、山中木工の起り、師匠にあたる父・川北浩一や水見晃堂らの作品、山中で活躍している仲間たちのさまざまな技術、彼らと始めた漆の木の植栽、地元の研修所で後継者育成にも努力している川北さんなどにも触れていて、ふくらみのある内容となっている。

木工芸は作業が単調で記録映画には難しい面がある。なかでも挽物は、完成まで長い時間が必要であり、制作には熟練した高度な技術が要求される割には、作業工程が淡々としていて映像として本当の姿が捉えにくい。しかしこの映画では、そうしたハンディを乗り越えて、単なる記録に止まらず、川北良造という作家の内面にまで踏み込んだ、しかも自然や仲間たちという、作者の周りの環境を取り込んで、詩情豊かな映像に仕上げられている。

何百年と生きてきた木を素材とする川北さんは、伝統的な技術に新しい工夫を加えながら、再びその生命を蘇らせようと努力する。伝統が単なる伝承ではなく、現代に生きている中から生まれるのだということが素直に実感できる。

専門家にとつても重要なが、伝統工芸とは何かを考えるうえで、多くの人に鑑賞してもらいたい映画である。

◎協力

文化庁
東京国立近代美術館
石川県立美術館
石川県山中漆器産業技術センター
石川県挽物轆轤技術研修所
山中漆器伝統産業会館
滋賀県永源寺町
山中漆器ろくろ技術保存会
正調山中節・三代目米八

◎製作スタッフ

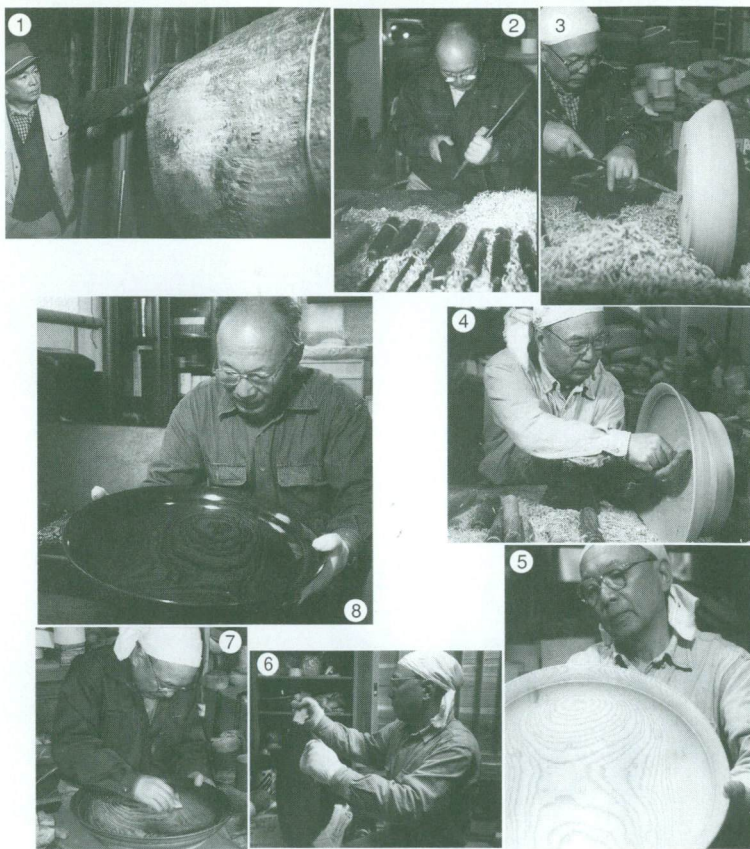
製作 村山和雄
脚本・監督 村山正実
撮影 村山和雄
木村光男
照明 本橋俊男
編集 吉田栄子
音楽 山崎 宏
録音 堀内戦治
効果 帆刈幸雄
ナレーター 中西妙子



◎配給

『榿造盛器』をつくる

1. 木を選ぶ。十分に自然乾燥した樹齢300年を超える榿が運び出される①。
2. 製材した材料に墨つけをし、おおまかに木取りする。ロクロを挽く前に、作品にあわせてカンナを作る②。
3. ハメと呼ぶ木枠をロクロに付け、木地をハメのツメに固定する。カンナをカンナ台に乗せ、盛器の外側になる部分から荒挽きにかかる③。
4. 荒挽きの終わった木地は、2カ月から6カ月の間、ゆつくりと自然乾燥させる。
5. 切られても木は動く。木の狂いを調整しながら、2回から3回、中挽きをする。
6. 木地の動きが治まったところで、仕上げ挽きをする④。
白木の木地が出来上がる⑤。
7. 盛器の縁に金の縮れ線の象がんとを施す。
8. 拭漆の作業。生漆を塗っては⑥研ぎおろし⑦、木目や木地に漆を十分に染み込ませた後、木地に深みがでるまで塗り・乾燥・研ぎを20回以上も繰り返す。
9. 木取りをしてから約8カ月。木目の美しさや木肌を生かした盛器が完成する⑧。



木が育んだ文化を観る

重要無形文化財

輪島塗に生きる

カラー 34分 *英語版もあります
 販売価格 16ミリ 210,000円
 VHS 25,000円 (個人一般価格)
 55,000円 (ライブラリー価格)

木組の技

—萬満寺本堂建立—

カラー 32分
 販売価格 16ミリ 210,000円
 VHS 50,000円

伝統工芸の名匠シリーズ

十三代今右衛門 薄墨の美

カラー 36分 *英語版もあります
 販売価格 16ミリ 215,000円
 VHS 25,000円 (個人一般価格)
 50,000円 (ライブラリー価格)

藤本能道の色絵磁器—釉描加彩—

カラー 33分 *英語版もあります
 販売価格 16ミリ 210,000円
 VHS 25,000円 (個人一般価格)
 55,000円 (ライブラリー価格)

芹沢銈介の美の世界

カラー 35分 *英語版もあります
 販売価格 16ミリ 210,000円
 VHS 25,000円 (個人一般価格)
 55,000円 (ライブラリー価格)

※表示価格は、消費税抜きの価格です

呉須三味 —近藤悠三の世界—

カラー 32分
 販売価格 16ミリ 190,000円
 VHS 25,000円 (個人一般価格)
 50,000円 (ライブラリー価格)

芭蕉布を織る女たち—連帯の手わざ

カラー 30分 *英語版もあります
 販売価格 16ミリ 180,000円
 VHS 25,000円 (個人一般価格)
 40,000円 (ライブラリー価格)